

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
作画技法 4 B											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選7	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	梁文秀			実務 経験	有	職種	マンガアシスタント				
授業概要											
マンガの更に高度な作画テクニックを用いてマンガを制作します。											
到達目標											
マンガ家として必要なスキルが理解できるようになる。自らがその目標に努力する姿勢が持てるようになる。自らの欠点を抽出でき、段階的にその克服を計画できるようになる。漫画制作に必要な基礎技術を用いて、サンプル原稿を完成させることを到達目標とする。											
授業方法											
毎回、レクチャーを実施し、その後、制作を行う。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価する。											
履修上の注意											
作画レベルの向上を目指してまずは簡単な事から積み上げていく。ペンテクニックやトーンワーク、透視図法など高難易度のテクニックが必要となるため、授業時間内は集中して描画を行い、しっかり身につけること。状況により内容が変更になる場合あり。											
教科書教材											
授業内容に合わせた見本プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第1回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿4)										
第2回	3点パースと分割法を使ったアオリ構図の高い建物の描き方。										
第3回	写真資料を使った自動車外観の描き方。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
作画技法 4 B	
第4回	パースとキャラクター合わせを使った自動車室内の描き方。
第5回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 自動車)
第6回	キャラクターとモデルガンの資料を使った自動拳銃(オートマチック)の描き方。
第7回	キャラクターとモデルガンの資料を使った回転式拳銃(リボルバー)の描き方。
第8回	アイレベル合わせと複数パースを使った俯瞰構図の街並みの描き方。
第9回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 銃)
第10回	パースと手書きレタリングを使った飲食店外観の描き方。
第11回	キャラクターとの対比バランスやパースと軸合わせを使った飲食店室内の描き方。
第12回	キャラクターと美味しそうな料理と美味しくなさそうな料理の描き分け方。
第13回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 飲食店)
第14回	必殺技って感じの構図・効果・動線・描き文字を使った派手な画面の作り方。
第15回	必殺技って感じの下描きに爆発・炎・雷・動線・描き文字使った派手なペンの入れ方(課題原稿 必殺技)